



三川鉱構内の、指導部の掲示板にはられたマンガ壁新聞。うなずきながら見て通る、新労組員。

24日スト突入と共に、各指導部では組合員を結集して、熱心に、出勤してくる新労組員に「ともに闘おう」と呼びかけた。新労組員で、帰宅してしまう人もいたが、やつぱり手をとるのが一番。(写真上=宮浦。下=三川で)

# 命にかかわる七四春闘

## 要求きかねば

### 炭(すみ)は出さんぞ

職場の春闘

三池労組は、労働条件の向上、インフレ手当五万円(一時金)、賃上げ(五万七千四百円)などの要求を、春闘に立ちあがっているが、労働条件や賃金の低さが原因となって死者を出していることを思えば、この春闘の目的は、このほか大きい。現に、職場には闘いの火が燃えあがり、それが二十四日の鋭いストライキとなったのだ。

何となく、職場の気配を反や国民は、ガス灯・ロソクで生抗内労働の表情を無視している。映しているのが職場新聞。

炭鉱は、斜陽どころではない。石油危機による原油の値上がりは、一月より一キロトン当り九千七百円から二万二千円にまでいわれています。この中で石炭産業の見直しは、炭鉱労働者の労働条件の向上によって決まるとは、ないでしょうか。

イギリス炭鉱労働者二十三人は、昨年十一月より三〇%の労働条件向上を目指し、今年十月より無期限ストに突入しました。市民

たえは、無条件に支給されるべき作業衣にも、出勤方数の条件をつけ、第二定額奨励金も、日曜日前後の出勤を強制するもので

「あせ」は、職場新聞、指導部十一分(三川)が、半紙型で登場。それらも、よく、ジャンジャン。Sのまのまの旬刊か、それとも週刊か、そのところがハッキリしないが、画面を存分に使って、内容も、これまでも、一面的な感じは、なかなかなか。手に取るにも、何の抵抗も感

## 半紙型でジャンジャン 職場新聞「あせ」がんばる

「あせ」は、職場新聞、指導部十一分(三川)が、半紙型で登場。それらも、よく、ジャンジャン。Sのまのまの旬刊か、それとも週刊か、そのところがハッキリしないが、画面を存分に使って、内容も、これまでも、一面的な感じは、なかなかなか。手に取るにも、何の抵抗も感

狂句。

三井鉱山の大会社に入って はく(るま) 要求をいれなければ「炭」 なし。我ながら、あいた口がふさは出さんぞ。(四山・三本線) がりません。

「息子いわくー」父ちゃん、早く家を建てなさい。ますます土地・建材があがるばかりよ。」

だが、五万円の給料では家どころではない。息子より安給料。子どもにも恥かしくていませせん。命は取らなくてはいよ(同)今年こそがんばって、他産業の人も。この三川・やまなりの肥後々々息子に恥かしくないようにし

## 豆情報

ゼネラル石油、伊藤忠... 派の真砂はつきるとも、世に悪徳の種はつきませぬ。

## 他力本願より闘おう

熊本県高令者連協結成について

荒尾 古賀 昇

あつた県下の「高令者の会連協会」をつくるためスクラムを組んで行動することを誓い、熊本県高令者・退職者連絡協議会が結成されました。

当面の活動目標は—

- 一、各組合・各地域における高令者・退職者組織の結成促進
- 二、会員相互の親睦交流、啓蒙活動の実施。
- 三、総評弁護団を通じて、法律相談等世話役活動を推進。
- 四、会ニュースの発行。
- 五、年金改善要求。
- 六、医療無料化の促進・仕事の保障・住宅と高令者福祉施設等の充実・高令者の交通対策等

また老人福祉施設従事者の増員や身分の確定。

七、県総評を中心とする諸活動や中央行動への積極参加。総評主婦の会との連繫。地域老人クラブへの働きかけ。

高令者を取り巻く情勢のきびしい現実の中で、私たちの要求と活動は、私たち自身が立ち上がり積極的に行動する以外になく、他力本願では要求貫徹はできません。今後共に、三池労組各位のご指導とご協力を切に願う次第です。

筆者は、三池退職者協議会、の議長として活動されています。

「二十五日発行のNO.七八

熊本県評はかねてからの件案で